



TOP MESSAGE

「サステナブルな 社会の実現」を 目指して

平素より大同生命をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

さて、この「大同生命の現状」では、当社の業績や取組みについて紹介しております。本誌を通じて当社に対するご理解を一層深めていただけたら幸いです。

大同生命保険株式会社 代表取締役社長 **北原 睦朗**

2024年度決算

2024年度の日本経済は、人件費や物流費の価格転嫁等による物価上昇の影響を受けつつも、堅調な企業業績を背景とした雇用・所得環境の改善等に個人消費が支えられ、景気は緩やかに回復しました。

このような情勢のなか、当社の2024年度決算は概ね計画どおり進捗し、新契約高^{*1}は5兆1,452億円、保有契約高^{*1}は46兆9,675億円となりました。また、当期純利益は726億円、保険会社の健全性を示す指標の一つであるソルベンシー・マージン比率は1,168.0%と、引き続き高い水準を維持しております。

少子高齢化の進展、お客さまニーズの多様化、政策金利の引上げ等、経営環境は常に変化しています。今後も、社会の一員として、お客さまニーズや社会環境の変化、持続可能な開発目標 (SDGs) 等を踏まえて企業活動を進化させ、安定的・持続的な成長を実現してまいります。

中期経営計画 ～“中小企業に信頼されるパートナー”となるために～

こうした経営環境のもとで、「中期経営計画(2022年度～2025年度)～“中小企業に信頼されるパートナー”となるために～」では、以下の施策に重点的に取り組み、お客さまの期待を超える価値をお届けすることで、中小企業の事業継続や成長・発展に一層貢献してまいります。

① 提供価値の進化・拡大

お客さまの期待を超える価値の創出に向けて、中小企業をお守りするための「保障提供の進化」と、中小企業が抱える様々な課題の解決支援「課題解決への伴走」に取り組んでまいります。

「保障提供の進化」では、法人・個人を一体としたトータルな保障、予防と保障の一体提供や保険加入時の負担軽減等に取り組んでまいります。この一環として、2025年6月に重大疾病によるリタイアリスクや一時離職リスクに一層対応した「重度がん保障」タイプ^{※2}、Jワイド特約Plus^{※3}の発売とともに、がんの早期発見につながる「全身MRI検査(DWIBS)」の検査費用負担サービスを導入し、ご好評いただいております。

「課題解決への伴走」では、SDGs等の社会的課題の解決支援に取り組むことで、当社の提供価値を進化・拡大してまいります。この一環として、2022年3月に提供を開始した、中小企業経営者にフォーカスしたWebコミュニティ「どうだい?」は、9万名(2025年6月末時点)を超えるお客さまにご加入いただいております。

また、「健康経営・余暇充実・災害時の備え」などの人的資本経営を支援するサービスである「KENCO SUPPORT PROGRAM・T&Dクラブオフ・安否確認システム」をより一層多くのお客さまにご利用いただけるよう、2025年4月より3つのサービスをまとめて「社員サポートパック」として提供を開始しました。

② “つながる力”の強化

より多くのお客さまに価値をお届けするために、引き続き、リアルとデジタルを融合した提案活動を一層推進してまいります。

また、お客さま手続き面では、お客さまご自身のスマートフォンやパソコンで各種契約手続きを簡便に行えるよう取り組むほか、行政・医療などの社会DXの進展にも柔軟かつ迅速に対応するなど、今後も、“いつでもどこでも”お客さまにご満足いただける手続きを目指してまいります。

③ 顧客体験を変革するDX／IT

「提供価値の進化・拡大」と「“つながる力”の強化」の実現を下支えするために、データ・デジタル技術活用を加速・高度化させるとともに、環境変化に迅速かつ柔軟に対応可能なシステムインフラの構築を進めてまいります。また、社内外の様々な情報をお客さま軸で統合したデータ基盤の利活用を通じて、お客さまをより深く理解し、満足度の高い顧客体験をお届けしてまいります。

※1 新契約高、保有契約高は、個人保険・個人年金保険の合計額に「Jタイプ(無配当重大疾病保障保険)」等の重大疾病保険金額、「Tタイプ(無配当就業障がい保障保険)」等の就業障がい保険金額、「介護リリーフα(無配当終身介護保障保険)」等の介護保険金額および「一時金型Mタイプ(無配当入院一時金保険)」を加算した金額です。

※2 正式名称は「無配当重大疾病保障保険(重度がん保障・無解約払戻金型)」です。

※3 正式名称は「無配当重大疾病治療給付特約(軽度状態保障・複数回保障付無解約払戻金型)」です。

④ 働き方改革と人財力の向上

最後に、当社の成長の原動力は人財であるとの考えのもと、人財育成の強化、個人のライフプランやキャリアプランを尊重した人事運行・制度への見直し、ダイバーシティの推進、働きやすい職場環境の整備等を進めてまいります。加えて、「大同生命行動規範 (CODE OF CONDUCT)」に則した行動の実践による健全な企業文化の醸成や健康経営の実践等を通じて、「チャレンジ精神と多様性を大切にし、一人ひとりが強みや個性を活かし活躍できる職場」を実現してまいります。

おわりに

世界は今、かつてないスピードで変化しています。1902年に創業した当社は、創業者の一人である明治の女性実業家「広岡浅子」の精神を受け継ぎ、「中小企業に親和した保障の提供」や「国内生保で初の株式会社化」など、時代の変化にあわせ前例のないことにも果敢に挑戦してまいりました。

これからも、この「挑戦のDNA」、そして「加入者本位・堅実経営」という創業時からの社是をしっかりと継承し、「想う心とつながる力で中小企業とともに未来を創る」というミッションのもと、「サステナブルな社会の実現」に貢献すべく、役職員一丸となって一層努力してまいります。

今後とも、何とぞご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2025年7月



代表取締役社長

北原睦朗